

大規模火山噴火における 災害医療の課題解決に向けて

多職種連携に挑む

令和7年

12/21 日

参加無料 (12:30開場) 13:00～16:10

会場

鹿児島大学 稲盛会館
キミ&ケサメモリアルホール
(〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番40号)

〈第1部〉

講演

13:10～14:20

プロローグ-火山噴火災害に備える-

解説：鹿児島大学総合教育機構共通教育センター 准教授 井村 隆介

火山災害における医療支援体制 ～鹿児島県DMATの取組～

鹿児島市立病院救命救急センター センター長 吉原 秀明

災害時のメンタルヘルス支援 ～DPATの取組～

鹿児島大学病院 精神科認定看護師 吉井 洋之

災害時のリハビリテーション支援活動

～鹿児島JRATの取り組み～

鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会(鹿児島県JRAT) 事務局 梅本 昭英

災害時における薬剤師の支援活動とその体制

～能登半島地震の経験と展望～

鹿児島県薬剤師会 常務理事・災害対策委員会副委員長 田中 孝明

鹿児島県の管理栄養士による災害時の栄養支援活動

公益社団法人鹿児島県栄養士会 理事・JDA-DAT 鹿児島統括リーダー 山下 雅世

災害時の保健師活動～平時の備えと災害対応～

鹿児島県保健福祉部健康増進課 技術補佐 上村 香代

〈第2部〉

パネルディスカッション

14:30～16:00

「多職種連携に挑む」

松成 裕子（鹿児島大学医歯学域医学系教授）&登壇者（6名）

※このほか、会場には写真の展示と体験コーナーを設置



桜島大正噴火関連の写真 ～ AI によるカラー化～



発災時と降灰中の避難行動の VR 体験動画



桜島火山版避難所運営ゲームの紹介



鹿児島市桜島火山防災リーフレット等、資料コーナー

参加者30名限定、くじ引き無料ゲームあたる

申込み

申込み締め切り 12月18日(木)まで (会場定員 200名)

申込みフォーム



（お問合せ）



鹿児島大学地域防災教育研究センター
<http://bousai.kagoshima-u.ac.jp>
TEL : 099-285-7234
E-mail : bousai@kuas.kagoshima-u.ac.jp

主 催：鹿児島大学地域防災教育研究センター

共 催：一般社団法人国立大学協会、鹿児島地方气象台、鹿児島県、鹿児島市、長崎大学グローバルリスク研究センター

後 援：公益社団法人日本技術士会九州本部、NHK 鹿児島放送局、MBC 南日本放送、

KTS 鹿児島テレビ、KKB 鹿児島放送、KYT 鹿児島読売テレビ、南日本新聞社